

令和6年度 第3回 宝塚市立図書館協議会会議録

日 時：令和7年3月14日(金) 14時～16時

場 所：中央図書館集会室

出席者：委員 上野委員、今北委員、中西委員、西村委員、藤井委員、三浦委員

(欠席：神崎委員、山崎委員、林委員)

市 藤野中央図書館長、上木西図書館長、近藤中央図書館係長、藏野中央図書館係長、大畠西図書館係長、小倉中央図書館職員、西川中央図書館職員

【協議会成立の是非について】

事務局

協議会規則第4条第2項に規定している定足数について、9名中6名が出席している。
過半数を超えているため協議会が成立していることを報告。

【傍聴人の有無について】

事務局

傍聴人 なし。

【令和6年度事業報告について】

事務局

報告では、イベントの紹介が多くなるが、図書館の本来の業務である本と人をつなぐ業務を
しっかり行ないながら、それに加えて、人と人がイベントを通じて出会い、交流するような
場所を目指して、多様なイベントを企画して実施しているということを知っていただき
たい。

・第10回 聖光文庫文化講座について

令和6年12月8日に開催

京都国立近代美術館 学芸課長の梶尾秀一講師

コロナにより開催できなかった年はあるが、概ね好評だった。

今後も開催していきたい。

・本づくりの世界について

令和6年12月8日～令和7年2月11日まで展示

本来なら鉄斎美術館に展示されている資料を聖光文庫にて展示している。

図書館ならではの資料を展示。

・キッズ認知症サポーター

令和6年8月20日に開催

認知症サポーター講座の子供向けの催し

自分の祖父母が認知症になった場合どうするかを子どもたちにわかりやすく説明。

主に紙芝居等や子どもたち同志の話し合い。

回数や参加人数を増やしていきたい。

- ・季節を楽しむ折り紙

令和7年3月17日に開催

認知症の方向けの催しだが、折り紙に興味がある方でも参加できる催し

立体的なチューリップの花束を折り紙で作っている。

大変好評でありまた開催してほしいと声がある。

- ・読書会

令和6年11月3日に夏目漱石作 『こころ』

令和7年3月2日にジェーン・オースティン作 『高慢と偏見』

昨年度（令和5年度）現代文学講座で行っていたが今年度（令和6年度）は読書会の形で行った。今後は、読書会として行っていく方針である。

参加者自体は多くはないが、10名前後で行っていく予定。

読書会を行っている図書館はあまり多くはない。

ビブリオバトルはよく聞くが、最近は減ってきた。

来年度（令和7年度）は、中高生、大学生が来てもらえるようにしたい。

- ・マチ文庫～70年分の町の記憶を70分で振り返る&マチ文庫新作発表会2024

令和6年7月13日に開催

例えば「1975年」など70年分の小さい紙を置き、その年について1分程度で話す。

日本と世界の情勢を交えつつ、参加者の思い出を語る催し。

- ・あなたの宝塚

令和6年10月26日～11月24日に聖光文庫にて展示。

- ・レクチャーコンサート

令和6年11月4日に開催

大阪大学の教授 北田信講師によるインド細密画の解説、その後に宮廷音楽の演奏。

音楽は、細密画に対応した曲を演奏。

- ・『パンどうぞ』ワークショップ

令和6年9月14日に開催

子どもの読書活動推計画関連事業として開催した。

木版画で絵本を作るワークショップ。

定員が20名だったが64名の応募あり。

満足度は100%だった。

- ・インドの絵本とふしぎな楽器 シタールとタブラ演奏会

令和6年9月1日に開催 子供向け

シタール演奏者 野口昌彦氏 タブラ 演奏者 上坂朋也氏

- ・ものがたりライブ&講演会

令和7年5月24日に開催予定

子供の読書活動推進化計画関連事業として開催予定。

杉山 亮氏によるものがたりライブと講演会。

内容変更する可能性あり。

- ・浅井博章によるブックトーク

令和7年1月25日に開催

定員120名のところ270名の応募アリ。

- ・ことばの祭典 俳句ライブ・ビブリオバトル

令和5年11月23日に、学校教育課（俳句バトル担当）と合同で開催。

図書館はビブリオバトルを行った。小学生9名、中学生3名が発表した。

- ・地域包括支援センター出張相談会

令和6年11月28日に開催

御殿山地域包括支援センター主催

高齢者の相談や「いきいき百歳体操」の体験、骨密度の測定などを行った。

- ・旧松本邸一般公開

令和6年10月14日～令和6年10月20日まで公開

- ・この写真、ご存知ですか？

令和6年9月1日～令和7年3月1日までWEBにて公開

場所や撮影日時が不明の写真をWEBに公開して、情報を募った。

4社新聞に取り上げられた。

- ・この写真わかりました展

令和7年3月1日～令和7年4月6日まで展示

- ・阪神・淡路大震災30年写真展

令和7年3月1日～令和7年4月6日まで展示

- ・阪神間モダニズムと宝塚

令和7年2月15日に開催

たからづかデジタルミュージアム活用講座 1回目

北夙川不可止氏による講演会。

- ・新時代の余暇生活～100年前の宝塚をめぐって～

令和7年3月9日に開催

海老 良平氏による講演会

たからづかデジタルミュージアム活用講座 2回目

- ・江戸時代のくずし字を読む

令和6年11月24日 令和6年12月1日 令和6年12月22日の3日間 開催

第7回古文書入門講座。大国正美氏による講座。

【質疑、意見】

- ・分室でもイベントがあればいい。
→今後は分室でもイベントを催したい。
山本南分室では、月に一度おはなし会をしている。
- ・様々なイベントが本当に図書館としてあっているのか？
→様々なイベントを通して、あまり図書館に縁のなかった人が図書館に来る機会を増やしたい。図書館は人が集う場所、何か新しいコトや人と出会える場所という考え方がある。
- ・夜にイベントがあればよいのでは？
→コスト面を考えると難しいが、検討していきたい。
- ・聖光文庫を宣伝等は行っているか？
→図書館のHPや広報ではしているが、更に機会を捉えてPRしていきたい。
- ・イベントで紹介された本の貸出や予約は増えたのか？
→イベント翌日に紹介された本の予約は増えた。
- ・大人向けの録音図書はあるが子供向けの録音図書はあるのか？
→現状はない。要望もない状況。

【宝塚市子どもの読書活動推進計画（第4期）について】

【令和7年度 図書館管理運用事業 中央図書館・西図書館について】